

憲法しんぶん 速報版

発行 憲法改悪阻止各界連絡会議（憲法会議）

第180号

2007年12月12日

Tel 03-3261-9007

Fax 03-3261-5453

「護憲側の連帯の結節点」(棟川綱)を広げながら

過日の「九条の会」全国交流集会にふれた神奈川新聞の社説（添付資料参照）が反響を呼んでいます。社説は集会を正確に報道し、『九条の会』は護憲側の連帯の結節点となりうる存在だけに、活動の行方を注目したい」と期待を述べています。国会は再延長をめぐって山場を迎えています。世論と運動を質量ともに発展させることが求められています。

近プロ憲法会議懇談会を開催

一二月三日、憲法会議の呼びかけで、近畿各県の憲法会議懇談会が大阪で開催されました。会議には大阪、兵庫、和歌山、京都、滋賀の各県事務局長、中央憲法会議事務局長が参加しました。ブロック会議の開催は一〇数年ぶりのことです。会議では学習交流集会の開催問題を主題に、憲法会議の役割、活動等についての悩みや問題意識を含めて、率直な意見交換がなされました。特に、今後、交流を深めたいとの強い要望が出されました。同会議は、一二月二五日に改めて懇談会を持つことにしています。



和歌山憲法会議の総会が一月二二日、和歌山市プラザホープで開かれ、憲法講演会（憲法会議・憲法九条を守るわかやま県民の会・県地評・憲法九条を守る和歌山市共同センター共催）が行われました。参加者は五〇人。総会ではこの一年、九条の会が六〇から八〇余りに増え、署名も

和歌山憲法会議
— 憲法会議ニュースから —
総会と川村俊夫中央憲法会議代表幹事の講演

「憲法九条を守る和歌山弁護士会」による県民大署名の呼びかけにより一二月現在七万を超えるなど、引き続き運動が前進していることを確認しました。同時に憲法会議の役割として改憲阻止とともに、憲法を生活や社会の中へ生かす取り組みが大切になっていくことが強調されました。

京都府立高校職場「九

条の会」交流会」開催

交流会には二〇職場から代表が参加。組合員、未組合員、職種、世代を超えて平和を希求する一点で限りなく繋がっていきけること、そのことが学校づくりや社会変革に繋がっている事が良く分かる交流会となりました。（全教憲法・教育闘争ニュースから）